

基本情報



【年齢】
25歳
【出身地】
沖縄県 那覇市
【転出元】
秋田県 秋田市
【前職】
大学生
【活動時期】
R1.9～R5.8
(4年目)
※コロナ禍の任期特例

協力隊に応募したきっかけ

大企業での就活に取り組む中で、大きな組織で働くことよりも、地方で自由度の高い環境でチャレンジしたいという気持ちが強く芽生え、地域おこし協力隊を志望しました。

仙北市は教育旅行の体験やインバウンド需要に応えられる観光素材が豊富に眠っていることにポテンシャルを感じ、自身の技量が最も活かせる場所であると感じ、選択しました。

今後の抱負・任期後の目標

任期中の目標として、今拠点を置いている（一社）仙北市農山村体験推進協議会の発展にできる限り寄与することです。発展というのは規模としても、会社運営としても、資金力としても、周りへの影響力としてもよりよくなるよう努めています。現在任期後の定住を見据えて農家民宿の事業承継を今年5月にスタートし、年度内にアクティビティガイドとしての事業も始動（法人化等）します。

活動内容

●グリーンツーリズムの推進

仙北市内に点在するグリーンツーリズムの宿（農山村体験ができる宿）の情報発信や事業のサポート（外国人対応・全国旅行支援の補助・Wifi設置の相談など）をしています。
行けば必ず美味しいお茶菓子でもてなしてくれるので横に体がでかくなり続けています。



●人を楽しませるアクティビティガイド

宿の裏方のサポートだけでなく、自身も前線に立ちお客さんを案内するガイドも率先してやっています。アウトドア関連の案内をすることもあれば、外国人旅行者の通訳と一緒に県内を周ったりすることも。時には教育旅行で訪れた子どもたちの相手もしますよ。



●定住を見据えた農家民宿の事業承継

厳密に言うと、こちらの事業承継は業務外（つまり副業）にあたるのですが、本業との親和性も高く、また定住に向けた足がかりとなっています。築135年以上の茅葺きの古民家宿の事業を引き継ぎ、遊びに溢れた宿としてお客様から評価を頂いています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

（メールアドレス）co-de@city.semboku.akita.jp（交流デザイン課）

（職場）0187-43-2277（仙北市農山村体験推進協議会）

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

仙北市地域おこし協力隊フェイスブック

<https://www.facebook.com/sembokurashi/>

個人ブログ https://note.com/shamburs_one

がっこちゃっこラジオ（右記QRコード）

